

東京西脇多可の会会報

第20号
令和3年1月

- 西脇事務局 西脇市役所秘書広報課 〒677-8511 兵庫県西脇市郷瀬町605 TEL.0795(22)3111 内線206
- 多可事務局 多可町役場企画秘書課 〒679-1192 兵庫県多可郡多可町中区中村町123 TEL.0795(32)2381



会長あいさつ

「コロナなんかぶっ飛ばそう」

東京西脇多可の会

会長 小澤豊彦



2019年末から始まった新型コロナ、皆さまも負けずに頑張っておられることと思います。海外、国内問わず旅行は差し控え、外出さえまなぬ状況が長期間続き、隠遁生活を強いられた日々でした。

近所の人通りの少ない裏道を散策したり、日用品、食物の買い出しで近くのスーパーへ行く程度でした。おかげでスーパーの女性の売り子さん顔なじみになったのは幸いでした。また夏季は猛暑が続き、散策さえできない状況でテレビを見る時間が増えました。

ニュース番組で2点西脇の名前がアナウンスされました。関東では今まで西脇のニュースが出ることはほとんどなく驚きました。1点は病院のテント外来診療室の設置でした。おそらく日本で初めて設置されたので報道されたのでしょう。その後、関東の病院にもテント室が作られました。特許が取れるならかなり稼げたかと惜しまれます。

もう一点は夏の猛暑ナンバー1の報道です。友人から西脇は暑いところだと冷やかされましたが、本来温暖で住みやすいところだと弁明しました。

コロナ禍で、正体不明の恐怖との闘いに疲れしました。恐怖の体験として、10数年前3月に九州の阿蘇山に1人で登りました。珍しく春の雪に出会い冬景色は最高でしたが、下山時に霧が発生し、ホワイトアウトの状況になり、一寸先も見えませんでした。草千里を下るとき、遊歩道も見えず途方にくれました。磁石もなく、道に迷って遭難の恐怖を感じました。何気なく地面を見たら、かすかに足跡が見えました。靴先の方向が分かりこれを伝ってケーブル乗り場にたどり着きました。ただ、ケーブルは霧のため休止で、事務所へ行くと係員が「まだいたのですか、今日はクローズで全員下山する予定です。間に合ってよかったですね」と言われ係員と一緒にバスで下山できました。

目に見えないことは怖いものです。

コロナ(567)を分解しました。

「コロナ対策は週7日、マスク(9)、3密、避けよう(3)」

$7 \times 9 \times 3 \times 3 = 567$

3密を避け、コロナをぶっとばしましょう。

令和3年度の総会・懇親会は中止となりました。

約50年ぶりの酒蔵完成

西脇市と連携協定を結ぶ酒造会社・(株)萬乗醸造の酒蔵が完成し、同社の久野社長や井戸敏三兵庫県知事、片山市長ら関係者が落成の御祝をしました。

この冬には酒米作りから醸造まで市内で一貫生産した「オール西脇市産」の日本酒が誕生します。

本市は同社と平成30年10月に産業振興や人材育成などに関する包括的な連携協定を結んでおり、今後は同社と

ともに「ものづくり」と「ひとづくり」に取り組んでいきます。



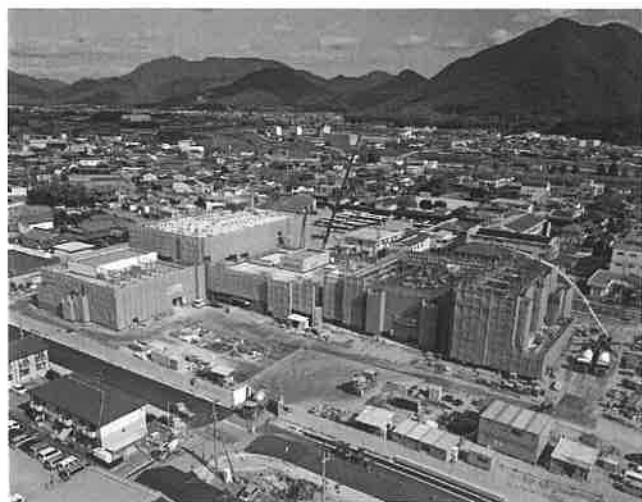
落成式での関係者による鏡開き

新庁舎・市民交流施設

新庁舎・市民交流施設の整備が着々と進んでいます。新しい施設は複数の機能を連携させて、市民の皆さんの暮らしにより身近な場所、魅力的な公共空間、交流拠点となることを目指しています。

市役所と併設する市民交流施設では、従来の市民会館等の機能に加え、「健康」をキーワードにしたまちづくりを進めて行くための、健康増進施設や600席を有するホール、他にもカフェやロビーラウンジなども整備します。

西脇市へお帰りの際には、ぜひお立ち寄りください。



建設中の新庁舎・市民交流施設「オリナス」

2020

ふるさとだより

昨年の西脇市・多可町の話をご紹介します



新型コロナウイルス

収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症ですが、西脇市では様々な方の御支援をいただき、感染防止対策に取り組んでいます。

西脇病院では、近隣の公立病院での感染患者発生に伴う病院閉鎖を受け、全国のニュースでも取り上げられた「発熱トリアージ外来」を開設しました。これは、発熱患者を院外に設置した臨時の診療所で事前に診察を行い、コロナ感染者とそれ以外に分けることで、院内感染の防止に役立っています。この取組みは、西脇市多可郡医師会と西脇病院の両者の地域医療を守るという強い想いが一致し、お互いが連携できたからこそ、全国でもいち早く実現できたものと思っています。

そして、会員の皆様には“子どもの笑顔と経済を守りたい”を合言葉に行った「クラウドファンディング」で多大な御支援をいただきました。お陰をもちまして、子育て世帯や市内事業者など、コロナにより困窮する市民の皆様を支援することが出来ました。本当にありがとうございました。

市では、これまで約52億円の補正予算を組み、感染防止対策や地域経済の活性化、安全・安心な教育環境の充実などのため、新型コロナウイルス対策を講じ、市民の安全・安心な生活のために努めています。

今はコロナ禍の収束が見通せない状況が続いておりますが、皆様にはくれぐれも感染予防に努めていただき、次回お会いできる日を楽しみにしております。



西脇市長 片山 象三



コロナに負けるな！ 町全体で乗り切るコロナ禍

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、多可町でも多くの企業が影響を受け、苦しい状況に陥りました。

そんな中、町の商工業を元気にしようと商工会と町が連携し、「招福多可応援符」と題した商品券代わりの木札の販売に取り組みました。応援符には多可町産木材を使用し、5,000円で5,500円分の商品券と、コロナ退散を願うお札を兼ねていて、みんなの願いが込められた企画となりました。

また、小中学校が臨時休業となり、不安な毎日過ごす子どもたちに向け、たかテレビやインターネットを利用して教職員がメッセージ配信やオンライン授業を実施するなど、コロナ禍の中で新たな取り組みを展開しました。1日も早い収束を願うばかりです。



▲片面がお守り、片面が商品券



▲コロナ退散を願うオリジナルだるまの置物も制作



▲ケーブルテレビ「たかテレビ」やZoomなどを利用し、教職員が休業中の子どもたちにオンライン授業などを実施した



多可町の秘めた力を掘り起こす！ 地域おこし協力隊6人着任！

多可町では、今年度5人の地域おこし協力隊が着任しました。現在は全員で6人の隊員がさまざまな分野で活動しています。移住定住促進や、棚田保全、地域商社の運営、健康保養地事業、播州織をはじめとする町商業のPRなど職種はもちろん、出身も年齢もばらばらな6人が多可町のまちおこしに日々奮闘する様子は、インターネットやSNS、会報誌などで随時配信中です。ぜひご覧ください。



たかおこし隊の
会報誌「たかおこ誌」

たかおこし隊の
Facebook

たかおこし隊の
取材レポ
「たか歩き」



11/22 杉原紙復元から50年 継承へ新たな第1歩

多可町が誇る伝統工芸・手漉き和紙「杉原紙」。

千年以上前から漉かれていたとされ、大正末期に一度は途絶えたものの、昭和45年に、紙漉き経験者らの努力により復元されました。2020年は復元から50年を迎え、記念式典を開催しました。式では当時の貴重な映像が上映され、参加者らは50年の歩みに思いをはせていました。伝統を受け継ぎ、新たな歴史を刻み続けます。



▲杉原紙のコサージュ

11/29 ベルディーホール開館30周年 演劇セミナー開催

ベルディーホールは2020年で開館30周年を迎えました。新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していた事業は中止や延期となりましたが、そんな中、ベルディー演劇セミナー「うそつきジャックといじわるな豆の木」の公演が行われました。コロナ禍の中でしたが、感染対策を徹底し、2回公演はどちらも満席。出演者たちの熱演に、会場からは大きな拍手が送られ、大成功のままに幕を閉じました。

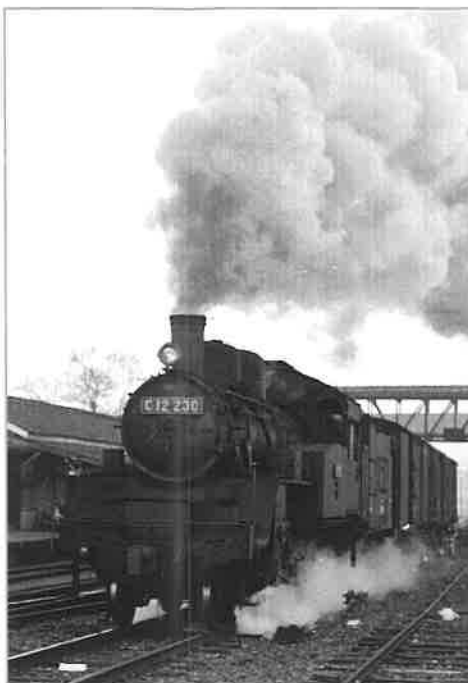


50年前 鍛冶屋線・加古川線を走っていたSL 執筆 高瀬邦夫

今から約50年前、蒸気機関車（Steam Locomotive）が、鍛冶屋線・加古川線を走っていたことを覚えておられますか？ C12型と呼ばれるローカル線向け国鉄最小のSLで、3両が活躍していました。1972（昭和47）年3月まで、野村（現西脇市）駅と旧西脇駅の間を1日3往復、谷川駅まで2往復、貨物列車の先頭に立っていました。この頃の朝の西脇駅は6両編成のディーゼルカーが満員でした。

西脇高校に在学中で、日曜日になると7時20分野村発谷川行を、スーパーカップで谷川駅まで追いかけて（も追いつきませんが）いました。スピード違反で駅前交番に連行された苦い記憶もあります。今思えばもっと撮っておけば・・・ですが、原付の速度と高校生の小遣いでは、儘なりませんでした。

3両はその後九州などに移ったのち引退し、1両は加美町で保存された後、2007年から鳥取県若桜鉄道若桜駅に、もう1両が愛知県西尾市に保存されており、若桜駅では動く姿を見ることができます。10年ほど前に再会してきました。帰省時には、野村からの線路跡を歩いて和田町に帰っています。



加古川鉄橋	野村	船町ロー久下村
野村	村	滝野一社町

会費の納入について

規約により、本会の会費は総会時に納入することになっています。また、会計年度は毎年1月1日に始まり、同年12月31日をもって終わります。

今年は総会がありませんので、年会費を振込みにより納めてください。

◆年会費 2,000円

◆口座 次の2種類があります。

どちらかにお振込みください。

①郵便局（郵便振替口座） ※振込手数料不要

●口座番号：00930-3-188810

●口座名：東京西脇多可の会

「払込取扱票」が必要な場合は郵送いたしますので、事務局へご連絡ください。

②三井住友銀行西脇支店

●店番号：441 ●口座番号：5321552

●口座名：東京西脇多可の会事務局

早崎育子（はやシイクコ）

転居等の際はご一報を

住所や勤務先の異動がありましたら、お手数ですが事務局へお知らせください。

連絡がない場合、案内文書や広報紙などをお届けできないことがあります。ご協力をお願いします。

■新会員募集中■

西脇市と多可町にゆかりのある知人・友人をご紹介ください。入会はいつでも可能です。

「加入承諾書」は、事務局に連絡いただければお送りします。西脇市又は多可町のホームページからダウンロードすることもできます。

【西脇市ホームページ】

<https://www.city.nishiwaki.lg.jp>

【多可町ホームページ】

<https://www.town.taka.lg.jp>